

見た！聞いた！
地域の魅力再発見！



ゲームクリエイターになりきってプレイ
高校生が企画したゲームを楽しむ親子

そして、この1年間で総来場者数が1万人に。

みんなが遊べる、場所であり、時にはスマホ相談や各種講座を実施する学べる、場所として幅広い世代に來場いただいています。まだ行ったことがないという人も気軽に來てくださいね。



今月は地域おこし協力隊の3人でお届けします
林 優希 紀伊 翔吾 万田 麻央

広報特派員や地域おこし協力隊が市内で起きた出来事を伝えます。

うきのば OPEN1周年記念イベント開催



会場に入りきらないほどの人でにぎわいました

1月20・21日、小川支所内にある「うきのば」で、うきのば1周年祭を開催しました。

eスポーツ体験はもちろん、eスポーツプロ選手や実況者を招いた本格的なeスポーツ大会、イラストやゲーム制作などデジタルを駆使したお仕事体験ができるクリエイター体験ブース、クラーク記念国際高等学校とコラボして生徒たちが企画制作したオリジナルゲーム体験ブースなどを設け、2日間で900人以上の皆さんに來場いただきました。

小川阿蘇神社亀蛇舞

奴舞や獅子舞と同様、江戸時代頃から伝承。八代市の妙見祭の影響を受け、小川の出来町で受け継がれる。観客や建物内に突入して暴れ、「ガメさん」と呼ばれて人気を博す。

人気者の暴れ「ガメ」
小川阿蘇神社例大祭の最後を飾るのは、亀の頭と甲羅、長く伸びる蛇の首を持つ亀蛇の舞。
お神酒を食らった5人の担ぎ手で社を三周。観客や社務所にも突進し、最後に三度亀蛇を突き上げる。商売繁盛を祈願した商店街でも店舗へ暴れ入り、砂川から土手を駆け上って祭りは最高潮に。江戸時代から続く舞は、神が亀蛇に乗り海を渡ってきた伝承のように、人々に驚きと興奮をもたらす。



1 観客に向かって突進 2 胴上げのように3度持ち上げる 3 勢いよく暴れ回る担ぎ手と亀蛇 4 砂川の土手を駆け上る 5 観客を楽しめたいと若手が始めた獅子舞との共演 6 かつて使われた年代物の亀蛇の頭部

芸をつなぐ

地域に伝わる伝統芸能。その担い手が受け継ぐ芸の技を紹介します。

～ 最終回 ～

美容と健康からだを
おもう
今回のテーマは
脈

3月9日は「脈の日」
自己検脈をしてみよう

自己検脈とは、手首に指をあて自分で脈を測ること。自己検脈をすることで、心房細動などの不整脈をみつけることができます。

心房細動は、心房が小刻みに震える（心臓のリズムが乱れる）ことで脈がバラバラになり、心臓の機能が低下する病気。心臓の中に血栓ができやすくなり、それが詰まると心筋梗塞や心房性の脳梗塞などを引き起こす可能性があります。



市保健福祉センター
☎ 32-7100

リズムの乱れや脈拍数の異常がみられたら
病院で心電図検査を受けましょう。



1 手首の内側を指2～3本で軽く押さえ、脈が触れる場所を探す

POINT 左右で脈の触れ方が違う場合も。触れやすい方で測りましょう。

2 脈拍のリズムに乱れがないか確認しつつ、15秒間脈拍の数を数える

3 測った数を4倍にして、1分間の脈拍数に

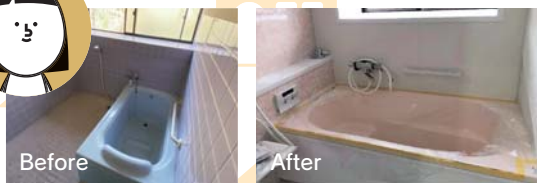
POINT 安静時の正常値は、おおむね1分間に50～100回

自分でカンタン 15秒
自己検脈をしてみましょう



空き家バンク お宅訪問 VOL.12

2022年10月に空き家を購入したKさん



空き家バンクで畑付きの物件を購入して、今もなお改修を続けているKさんのお話を聞いたぞ。「DIYと畑のお手入れの両方を行っているの、あと1年はかかりそうです。そんな中でも活力が湧いてきて長生きしなくちゃ！と思ってるんですよ。」と目を輝かせながら話してくれたのじゃ。水回りを先に改修して、DIYを続けるKさん。未来を考え自らの手で形作っていく過程も、空き家利活用の醍醐味のようなじゃな。



☎ 地域振興課 ☎ 32-1906

宇城弁 とつけむ(ん)にゃー

皆さんが好きな・印象的な・他の地域で通じなくて驚いたなど、宇城市の方言とそのエピソードを紹介。

どんでもない
どてつもないという意。

普段おとなしかイメージの人と一緒にカラオケに行ったら、とつけんにゃー歌ん上手だった。

吉田 忠生 さん(85)＝小川町＝

このコーナーは、今回で最終回。投稿ページでは引き続き募集します。おすすめしたい「宇城弁」の投稿お待ちしております。

投稿はこちら